

## 後期の授業形態の発表について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2020年8月20日）

後期の授業形態の発表について私の考えを申し上げたいと思います。現在、オンライン授業と対面授業の併用が検討されているとのことですが、一部の学部では既に原則オンラインと決定されています。他の学部も可能な限り早く後期の授業形態を正式に決定し、発表して頂く事を希望します。

私がこのように感じる理由は主に2つあります。まず、後期の授業に対面形式のものがある場合、私のように下宿を予定していた一回生はそろそろ京都で下宿先を確保し、引越しの用意を進めなければなりません。前期の授業形態がオンラインに変更された時のように、授業の開始日の数日前に授業形態が発表されると、実家からオンライン授業を受けることが出来たはずの学生が住みもしない下宿先の家賃を無駄に払うこととなります。また、後期も原則オンラインで授業が行われる場合、家計の負担を減らすために下宿先の賃貸を解約し、実家に戻ることを予定する学生の声も聞きます。そのような学生の経済的負担を減らすためにも、少しでも早く後期の授業形態を明確に提示することが賢明だと思います。

京都大学の教授陣や教務課の皆さまが私たち学生にとって最適な授業形態を模索してくださっている事に対しては深く感謝申し上げます。しかし、私の意見を少しでも参考にして頂けると幸いです。

【回答】（回答日：2020年9月1日）

（回答者：教育推進・学生支援部教務企画課）

御意見ありがとうございます。後期の授業方針については、できる限り早く学生の皆さんにお伝えできるよう検討しております。

なお、本学での授業実施の方針については、2020年8月24日付で回答しました「後期授業の実施方法について」を御確認いただければ幸いです。